



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 EIZO株式会社

コード番号 6737 URL <http://www.eizo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 実盛 祥隆

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 兼 IR室長 (氏名) 有生 學 TEL 076-275-4121

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	16,745	△7.7	858	△9.7	468	△73.7	296	△76.1
28年3月期第1四半期	18,146	17.9	950	126.6	1,785	284.0	1,241	287.5

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △3,197百万円 (△151.2%) 28年3月期第1四半期 6,242百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	13.93	ー
28年3月期第1四半期	58.23	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	98,479	74,067	75.2	3,473.97
28年3月期	104,792	78,011	74.4	3,658.95

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 74,067百万円 28年3月期 78,011百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	ー	35.00	ー	35.00	70.00
29年3月期	ー				
29年3月期（予想）		40.00	ー	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	2.8	5,700	12.2	6,100	7.0	4,400	4.7	206.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	22,731,160株	28年3月期	22,731,160株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	1,410,426株	28年3月期	1,410,426株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	21,320,734株	28年3月期1Q	21,320,842株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、欧州では英国のEU離脱問題により、先行き不透明感が高まりました。また、米国では個人消費は底堅く推移しましたが、雇用環境に減速感がみられ、景気の拡大基調は緩やかなものにとどまりました。日本経済は、景気は緩やかな回復傾向が続きましたが、中国等の景気の下振れリスクに加え、急激な円高進行による企業収益の悪化が懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、第五次中期経営計画の2年目を迎え、「Visual Technology Company」への展開を更に加速させるため、商品開発及び企業体質の強化、各市場別の重点施策を進めております。特に、ヘルスケア、クリエイティブワーク、インダストリーを総称したV&S (Vertical & Specific) 市場での製品開発や、最適な映像環境ソリューションの提供、販売体制の強化に取り組んでまいります。

当第1四半期連結累計期間における全体の売上高は、16,745百万円（前年同期比7.7%減）となりました。品目別の売上は次のとおりであります。

[映像表示システム]

売上高は11,834百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

B&P (Business & Plus) 市場は、海外においてフレームレスモニターの需要は引き続き堅調であるものの、円高による減収効果により、売上高は3,724百万円（同6.6%減）となりました。

一方、V&S市場は、円高による為替影響はあったものの、ヘルスケア市場向けにおいて米国での販売が好調であったことや、海外でクリエイティブワーク市場向けの販売が増加したこと、前第3四半期より加わったEIZOメディカルソリューションズ(株)の売上が寄与したこと等により、売上高は8,110百万円（同11.7%増）となりました。

[アミューズメント用モニター]

売上高は3,923百万円（前年同期比16.8%減）となりました。

アミューズメント用モニターは新機種の投入時期により売上高が左右される特性があります。前年同期に比べ新機種の販売が減少したことから、売上高は減少しました。

[その他]

売上高は987百万円（前年同期比54.8%減）となりました。

これは主に、アミューズメント用ソフトウェア受託開発の売上高が減少したことによりです。

利益面では、円高による減収効果やアミューズメント用モニターの減収等により、売上総利益は前年同期に比べ213百万円減少しましたが、V&S市場向け売上高の増加やコストダウン等により売上総利益率は1.1ポイント改善しました。また、アミューズメント事業の構造改革の推進等により、販売費及び一般管理費は前年同期に比べ減少したものの、営業利益は前年同期比9.7%減の858百万円となりました。また、円高により外貨建て債権債務で為替差損を計上したこと等により、経常利益は468百万円となりました。為替差損の計上や、前期には資金運用目的で取得した株式の有価証券売却益があったこと等から、経常利益は前年同期に比べ73.7%減となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に比べ76.1%減の296百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産及び負債の状況は、保有株式の評価替えに伴う投資有価証券の減少、繰延税金負債及びその他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末と比較し、資産の部は6,313百万円減少し98,479百万円、負債の部は2,369百万円減少し24,411百万円、純資産の部は3,943百万円減少し74,067百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月9日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当会計方針の変更による影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,221	7,090
受取手形及び売掛金	17,138	15,354
有価証券	13,796	13,779
商品及び製品	8,803	8,841
仕掛品	5,111	5,289
原材料及び貯蔵品	9,996	9,369
その他	2,830	2,514
貸倒引当金	△124	△116
流動資産合計	64,772	62,122
固定資産		
有形固定資産	11,001	11,386
無形固定資産	1,714	1,607
投資その他の資産		
投資有価証券	26,528	22,654
その他	775	708
投資その他の資産合計	27,303	23,362
固定資産合計	40,019	36,356
資産合計	104,792	98,479
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,994	6,604
短期借入金	1,912	1,715
未払法人税等	830	118
賞与引当金	1,249	606
製品保証引当金	1,842	1,774
その他	5,653	5,521
流動負債合計	17,482	16,341
固定負債		
役員退職慰労引当金	101	101
リサイクル費用引当金	993	963
退職給付に係る負債	2,988	2,913
その他	5,214	4,091
固定負債合計	9,298	8,070
負債合計	26,780	24,411

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,425	4,425
資本剰余金	4,313	4,313
利益剰余金	58,891	58,442
自己株式	△2,661	△2,661
株主資本合計	64,969	64,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,502	10,766
為替換算調整勘定	△126	△956
退職給付に係る調整累計額	△333	△262
その他の包括利益累計額合計	13,042	9,547
純資産合計	78,011	74,067
負債純資産合計	104,792	98,479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月 1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月 1日 至 平成28年6月30日)
売上高	18,146	16,745
売上原価	12,969	11,781
売上総利益	5,176	4,963
販売費及び一般管理費	4,226	4,105
営業利益	950	858
営業外収益		
受取利息	6	3
受取配当金	245	255
有価証券売却益	394	—
為替差益	198	—
その他	14	13
営業外収益合計	859	273
営業外費用		
支払利息	0	0
売上割引	21	11
為替差損	—	630
その他	2	19
営業外費用合計	24	663
経常利益	1,785	468
税金等調整前四半期純利益	1,785	468
法人税、住民税及び事業税	346	80
法人税等調整額	198	91
法人税等合計	544	171
四半期純利益	1,241	296
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,241	296

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月 1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月 1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	1,241	296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,643	△2,735
為替換算調整勘定	351	△829
退職給付に係る調整額	5	71
その他の包括利益合計	5,000	△3,494
四半期包括利益	6,242	△3,197
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,242	△3,197
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、映像機器及びその関連製品の開発・生産・販売が主であり、実質的に単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を行っておりません。

4. 補足情報

販売の状況

品目	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月 1日 至 平成27年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月 1日 至 平成28年6月30日)		増減
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
映像表示システム	11,246	62.0	11,834	70.7	588
アミューズメント用モニター	4,715	26.0	3,923	23.4	△792
その他	2,184	12.0	987	5.9	△1,197
合計	18,146	100.0	16,745	100.0	△1,400

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。